

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 設備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	1	5	1	
	② 職員の配置数は適切であるか	2	4	1	・曜日によっては職員の人数が足りないと思う日がある。 ・個別対応が必要な子どもが多い日は配置数を増やしてほしい。
	③ 事業所の設備は、使いやすく安全であるか	3	4	0	
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3	0	・職員会議や日々の朝礼にて、環境設定や児童対応について協議している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等、保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	・保護者アンケートを全職員が確認し、改善に向けて協議している。
	⑥ 自己評価表の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	7	0	0	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	0	
	⑧ 職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか	5	2	0	・今年度はコロナ対策により、オンライン研修に参加し、職員会議等にて他職員に報告している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、保護者と子どものニーズや課題を客観的に分析した上で「個別支援計画」を作成しているか	7	0	0	
	⑩ 子どもの特性を理解するために、アセスメントツール（発達検査等）を使用しているか	4	2	0	
	⑪ 活動内容の立案をチームで行っているか	4	3	0	・担当職員が計画した活動について、全職員で協議している。
	⑫ 活動内容が固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	
	⑬ 平日、長期休暇に応じて、課題を適切に設定して支援しているか	4	3	0	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて「個別支援計画」を作成しているか	6	1	0	
	⑮ 支援開始前に、職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	
	⑯ 支援終了後に、職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	0	・時間がない。 ・送迎の関係や退勤時間の関係もあり、時間があまりとれない。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の改善につなげているか	4	3	0	
⑱ 定期的にモニタリングを行い、「個別支援計画」の見直しを行っているか	7	0	0		
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	1	0	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもと主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	1	
	㉓	就学前に利用していた 関係機関との間で 情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	
	㉔	放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	
	㉖	地域の中で、同年代の子どもたちと交流する機会はあるか	1	5	1	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	1	・自立支援協議会学齢期グループの会議に毎回参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・送迎時、保護者と当日の活動状況を共有したり、家庭や学校の情報をいただいている。 ・必要に応じて電話連絡にて保護者との連携を図っている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	0	・コロナ対策のため、保護者交流会、グループワークは実施できなかった。 ・個別面談にて支援あり。
	㉚	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	
	㉜	「保護者のつどい」等、保護者同士の関係を深めるための支援が行われているか	1	5	1	・コロナの関係で難しいと思うが、保護者の声を聴く時間が必要かと思う。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、丁寧に対応し適切な対処・改善がなされたか	5	2	0	
	㉞	活動内容や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	6	1	0	・翌月の活動予定をメール配信又は配布している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	
非 常 時 等 の 対 応	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	・虐待及び身体拘束について、職員会議にて学習する機会を作った。 ・人権擁護研修（オンライン）に参加した職員が職員会議にて報告した。
	㊵	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に 丁寧に説明し、同意を得ているか	7	0	0	
	㊶	ヒヤリハット 報告書を作成し、事業所内で共有しているか	7	0	0	・事例発生時には、早急に報告するとともにヒヤリハットを作成し、全職員で共有し再発防止に努めている。

【全体としての改善目標】

- ① 環境、体制設備⇒導線の意識や職員間での連携を意識していきながら、環境整理や職員体制の確保を行っていく。また、感染及び災害対策を講じ事業の継続を図る。
- ② 療育内容の充実と専門性の向上⇒多様化、複雑化するニーズに対応できる専門性及び実践力を高め、適切な支援を提供する。
- ③ 保護者支援の強化⇒保護者とのモニタリングを通して、課題やニーズの把握を行うとともに、保護者同士の繋がりの場をしっかりと設け、保護者との信頼関係を深める
- ④ 地域支援及び関係機関との連携強化⇒自立支援協議会に積極的に参加し、各関係機関との繋がりを持つ。また、地域課題について把握を行う。